



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 7

2007.8.22 (No.2468)

第2560地区ガバナー／渡辺敏彦  
 会長／荻根澤 隆雄  
 会長エレクト／中村和彦(クラブ奉仕A)  
 副会長／菊池 涉(クラブ奉仕B)  
 幹事／杉山幸英  
 S A A／浅野金治  
 会計／山田富義

例会日／毎週水曜日12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押してください)

■本日の出席会員数:62名中44名  
 ■先々週出席率:80.05%

【ゲスト】

・三条市役所建設部長 土田壮一様

【先週のメイクアップ】

- [8.13] 三条南RCへ  
 ・石橋育於さん、五十嵐晋三さん、  
 ・加藤紋次郎さん
- [8.14] 三条北RCへ  
 ・石橋育於さん、丸山行彦さん、  
 ・若槻八十彦さん、加藤紋次郎さん
- [8.16] 三条東RCへ  
 ・藤岡紘一さん、丸山行彦さん、  
 ・熊倉昌平さん、加藤紋次郎さん



「ロータリーは分かちあいの心」

2007～2008年度国際ロータリーのテーマ



マリーゴールド

## 会長挨拶

荻根澤隆雄 会長



ご挨拶を申し上げます。

朝晩に虫の音が聞かれる時期になりました。今年のお盆は、例年以上に厳しい暑さの中での盆でありました。お墓に添えられたローソクも、熱気に耐えられなくて柔らかくなり、クニャクニャしておりました。そのような厳しい暑さが続いた中で、皆様いかがお過ごしになったでしょうか？後ほどのスマイルBOXの発表が楽しみであります。

ります。

休み前に北海道銘菓「白い恋人」でお馴染みの札幌の石屋製菓、大腸菌問題や賞味期限の改ざんやらで問題になりました。海外からは、白い恋人は11年前から黒い心だったと酷評を受けております。先のミートホープにしても、不二家そして雪印、問題は単なる過去の問題としてしか受け止められていない証拠でも有ります。中国食品問題がクローズアップされておりますが、日本の業界でも似たようなものと受け止められても致し方ないと感じ、これ以上の企業不祥事が出来て来ないことを願うなど、考えさせられました昨今であります。

さて、8日の例会にもお願い致しましたように、此の度の中越沖地震に際して地区より義捐金協力依頼の中で、当クラブ理事会に於きまして、お一人3千円以上のご寄付をお願いすることで決まりましたので、改めてお願いを申し上げる次第です。被災から1ヶ月以上が過ぎておりますが、復旧に要する時間と費用はどんなにあっても足りないくらいかと推察を致します。どうか宜しくお願い申し上げます。この後の幹事報告でもご案内があるかと思っておりますが、ご協力ご理解を賜りたくお願い致します。

来週の29日はコメリさんのHC事業30周年祭に出席させて頂きます。素晴らしい飛躍を遂げられたコメリさんの周年祭

です。会を代表して参加をさせていただきます。

従って来週の会長の務めは代わって頂きますが、副会長の菊池さんをお願いを致す予定であります。どうか宜しくお願い致します。

まだまだ残暑が厳しいと思われまので、皆様どうかご自愛いただきたいと存じます。

挨拶を終わります。ありがとうございました。

## 幹事報告

杉山幸英 幹事

◎中越沖地震災害義捐金を回覧致しますのでお一人3,000円以上ご協力お願い致します。

◎米山奨学金より第25回米山功労クラブの感謝状が届いております。

◎ガバナー事務所よりロータリーレート変更のご案内が届いております。

122円(現行) → 9月1日より 116円に

◎次週9月5日(水)の例会は例会場VIPですのでお違いのないようよろしくお願い致します。

菊池 涉さん

暑い暑いお盆を「欲と二人連れ」で乗り切りました。ビールと枝豆の力をかりて…。

高森章仁さん

頭が痛いと思ったら熱中症でした。

熊倉博之さん

ようやくすずしくなってきました。外仕事。

五十嵐力さん

お盆休みに東京から孫が来ており、三条の水道がおいしいと言っており、地元にいる私共三条人が気付かない。

明田川賢一さん、高橋 司さん、斎藤真澄さん、五十嵐昭一さん、金子俊郎さん、川瀬康裕さん、佐野勝榮さん、熊倉昌平さん、石塚欣司さん、船越正夫さん、外山雅也さん、石月良典さん、松永一義さん

三条市建設部長土田様、卓話ありがとうございました。楽しみにしております。

若槻八十彦さん、帰山 肇さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

樺山 仁さん

BOXに協力して。

土田さんの卓話を楽しみにしております。

8月22日分 ￥30,000

今年度累計 ￥270,000

## ニコニコBOX

荻根澤隆雄さん

残暑お見舞い申し上げます。

今日は三条市役所建設部長土田様、ありがとうございます。

杉山幸英さん

三条市役所建設部長土田壮一様、歓迎いたします。卓話楽しみにしております。

渡辺勝利さん

中国の孫がお盆に帰って来て久しぶりに交流できました。土田部長の卓話に感謝します。

中村和彦さん

土田様、公務多忙のおりご出席くださりありがとうございます。卓話楽しみにしております。

斎藤広文さん

8月15日の夜、徳島のあわ踊りを見学致しました。あまりの素晴らしさに感激致しました。

小越憲泰さん

今日はチョットすずしいですね。

山田富義さん

お盆休みナシでした。ストレスが溜まっています。三条市建設部長土田壮一さん、卓話ありがとうございます。

## 卓 話

三条市役所建設部長 土田壮一様



みなさんこんにちは。

先ほどご紹介いただきました三条市役所建設部の土田と申します。

今日は例会ということで、松永委員長さんのほうから五十嵐川の事業が進んでいるわけでありすけれども、その内容といいますが、これからのスケジュールや苦勞話

の他、これから今後川はどうなるのかといったこととお話していただきたいというようなことで、今日は快く参りました。私も今、建設部長を務めておりますけれども、もう一つ五十嵐川、刈谷田川が改修された時の室長も兼ねております。

実はお手元にも資料をお配りしてありますけれども、私どもが今事業に携わっておりますのは五十嵐川だけではございません。刈谷田川の事業も受け持っておりますし、それから大河信濃川の部分も受け持っております。今回は時間の関係で五十嵐川のみしかお話できませんが、また機会があれば、他の川のお話もしたいという風に思っておりますが、それで今日は時間もあまりございませんので、五十嵐川の今の状況、それから今後どうなるのかといったことを中心に、お話を申し上げたいと考えております。



堤防からの越水状況  
(三竹地区)  
(H16.7.13)



北新保地区浸水状況  
(H16.7.13)

まずは五十嵐川の災害復旧助成事業の一番最初のページになるかと思いますが、この写真はまだ災害間もない時の写真であります。広報三条とかそういう風な写真で、以前の状況と今の状況とを見比べる写真を掲載させていただいておりますが、上から見る写真の方が一番見やすいのがありますけれども、

この災害復旧助成事業の簡単なあらましをお話申し上げます。3年前の7月の水害の時は、実はこの五十嵐川は約一秒間に2000トンの水が流れたという風に言われております。今回の改修事業は平成16年と記載した年を初年度といたしまして、5ヶ年で終わらせるという風な約束事になっております。今、あと残り1年半くらいしかないわけでありすけれども、かなり厳しいスケジュールにはなっておりますが、その目標に向かって確実に今仕事をしているということでありす。その5ヶ年という風な期間の中で総事業費といたしましては363億円、区間は信濃川の合流点から渡瀬橋までの区間約3.9キロあるわけでありすけれども、その上流は関連工事区画という風になっておりますけれども、4.3キロ約27億円で昨年度でもう仕事は終わりましたが、下田の島湯地内までの間の仕事はもう終わっております。

実は県のほう、市ももちろんそうでありすけれども、五十嵐川のハード事業は県なり市の方で今受け持って仕事をしているわけでありすけれども、整備を終わった方約3.9キロの区間を昔と同じような形で何も整備をしない、人もあまり集まりにくいような形状では、せっかくお金をかけて安全な水を流すという風な形になるわけでありすので、今回一昨年度に五十嵐川に関する検討会という風なことを一般公募させていただいて、平成17年度は約30名の方から参画をしていただきました。これは今、架け替えの橋の仕事をしております。例えば1番下流からは嵐川橋それから御蔵橋、それと常磐橋、先日開通させていただきました一新橋とこの4つの橋のレイアウトといいますが、橋の構造ではなくて景観を中心としたデザインの検討をその検討会の中らご意見を頂戴して、今その整備にあたっているとあります。それとあわせて川の中の河川利用はどうすべきかという風なものをこの検討会の中でもいろいろと議論をいただけてました。この検討会も平成17年度は主に橋の関係を、平成18年度は河川の利用の関係を、18年度はもう50名くらいの方にまた参画をしていただいて、いくつかの角度で例えば環境に造詣の深い方々とか、漁協の関係の方々とか、それからデザインに造詣のある方々とかという風な方にもお入りいただきましたし、純粋な一般公募の方もお見えいただきましてかなり一年くらいかけて、検討を18年度ではさせていただきました。この検討会の内容について中心にお話をさせていただきたいと思っております。

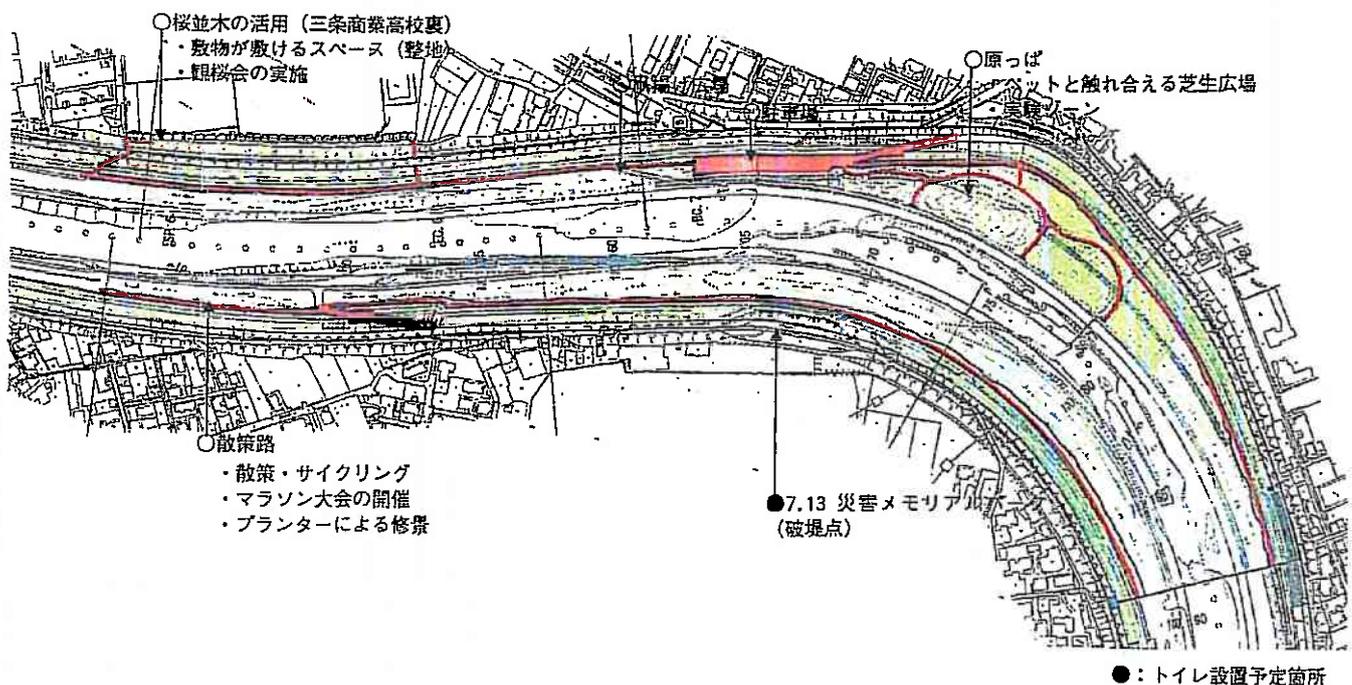
今日のメインといいますが昨年度約50名の方から五十嵐川はこうあるべきだとか、こうすることが今後の子供や孫のためにこういう風な形で残すほうが望ましいという風なご意見を頂戴したものの、アンケートを尊重しながら絵として取りまとめたものであ

ります。ただ一つ皆様方にはご承知置きをいただきますけれども、この通りには残念ながら出来ない、と申しますのは川という中で物事をやるわけでありますので、当然堅い話を申し上げますと法律、例えば河川法でありますとかそういう風な法律に抵触するものはどうしてもできない、ただ今回の検討会ではそういう風な物は度外視をして、あまり法律だとか規則だとかそういう風なものは脇に置いて、自由な発想で検討していただきましょうという風なものが初期のスタートの段階でありましたので、この中で法的に難しいというものも事実ございますけれども、そういう風なことの中で検討会の方々からまとめあげられたものをご紹介しますいきたいと思っております。みなさん6ページの部分を多少大きくしたのがこの絵になります。ここが嵐川橋です。これも余談ではありますがらんせんきょうと言われる方もいらっしゃるし、らんせんばしと言う方もいらっしゃいます。正式な名称は残念ながら今、私たちがいろいろな調査をしておりますけれども、まだこれは確定はしておりません。ただ一新橋と我々が通常言っておりますけれども、あれは文字で書く時はいっしんはしと書いてありますし、それから御蔵橋もおぐらはしと書いてあります。ただ常磐橋だけは、あれはけんとうきょうでありますけれども、ときわばしという風になっております。嵐川橋は通常、橋というのは必ず親柱が兩岸に2つあります。ですから4つあるんですね。親柱の所に橋名板というの

を必ず埋め込みます。その橋名板の中には漢字で書くものが1つ、それからひらがなで書くものが1つ、それからもう1つはその道路の道路名を書きますし、最後にもう1つは竣工した月を例えば2007年6月とか平成6年3月とかいう風な文字を打ち込むわけですが、それが今の御蔵橋、それから常磐橋もときわばしとかおぐらはしと書いてあるんですが、残念ながらこの嵐川橋は、そのひらがなの橋名板は存在していませんでした。

これは昔は、ご存知の方もたくさんいらっしゃると思いますけれども国道8号線でした。それを昭和38年の後半に、これはいきなり市の方に降格といたしますか払い下げを受けてしまって、その時に書類も見たんですが残念ながら漢字の文字しか書いてありませんでした。これをらんせんきょうというのかららんせんばしと読むのかはいかように読まれてもいいんですが、実際に文字として刻む時はらんせんはしとするのかららんせんばしとするのかという風なものはまだ確定してはおりませんが、私の希望としてはらんせんはしとしたいという風に思っております。それはなぜかと言いますと、基本的に橋というのは川に架かっています。それで川は常にきれいであればなりません。これはいくつかのいわれがあるんですが、必ず橋の名前を書く時は濁音をつけてはあまりよくないという風なことが全国的にいわれているようです。ですからあえておぐらはしとかいっしんはしという風に橋名板には打ち込みますけ

図5



れども、実際に通常会話するときはいっしんばしであつてもおぐらばしであつても構わないわけであり  
ます。

(図5)

商業高校の裏あたりから渡瀬橋の桂橋から上流につきましては平らな部分が平均20メートルくらいは残ります。ここについては芝を植えたり花壇はもちろんのこと、ブロックを配置しまして観覧席もできるような配置にしました。

それから一部駐車場もほしいと、上流に行きますと住宅はもちろんあるわけですが、自然の状態を残すスペースもあっていいんじゃないかという風な提案もされておりましたし、それとこの中で一番の中心となるものは破堤した場所です。100メートルくらいあったんですが、ここを将来の子孫のために平成16年に破堤したんだという風なものをです、ね、メモリアルパークという風なことで是非整備をしてほしいというようなことで、ここは幸いにして新しい堤防と古い堤防は川の中にありますので、この部分を利用して何とかして欲しいとお話がありましたが、この所を何とかできないかということで国や県に今、要望をしているところであります。今年の秋10月以降になれば、結論はでるのかなという風に思っておりますが、その際には記念碑なりモニュメントを検討していきたいと考えております。それとこの辺にはトイレというものがあまりないものですから、そういうものを是非作って欲しいとい

うようなお話もありましたので、そういうものも考えていきたいと思ひます。

(図6)

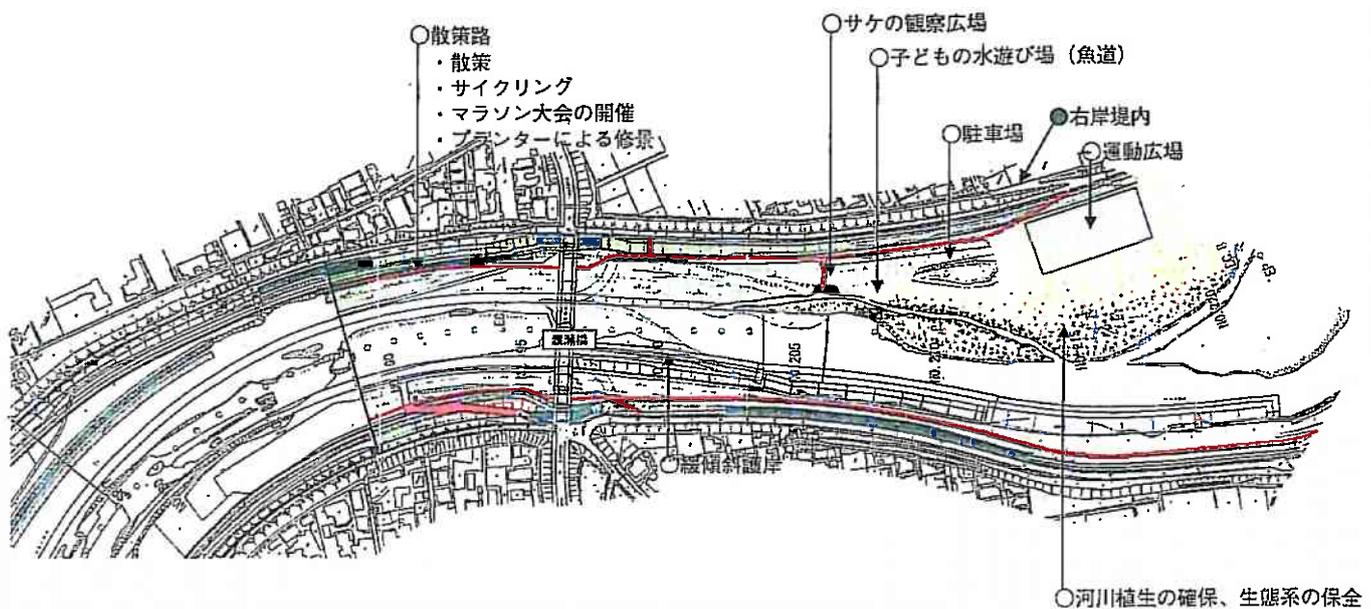
ここが渡瀬橋という橋です。この橋を復元したいということと、それからここに子どもの遊び場を兼ねたものを何とかやってほしいという希望があったものですからその件についても国と県に今、働きかけをしているところであります。

最後になりますが、この検討会の昨年度のまとめの中に、行政にだけ任せてもうまく管理ができないということで、民間の団体を立ち上げてはどうかという提案もいただきました。

今年に入りまして「五十嵐川を愛する会」というのを発足いたしました。今、会員はまだ50名くらいかもしれません。是非この会に入っていて少しでも今回の改修事業が終わった頃整備、管理を今お話をしましたがこれは決まったものではありませんし、またいくつかの提案をいただいて、この五十嵐川を、三条市民にとってはふるさとの川という風におっしゃる方もいらっしゃるし、今までとは違った形で少しでも多くの人からこの五十嵐川に関わっていただければという風に考えております。

今日来ましたらロータリーのテーマに、「分かち合う心」というふうに書かれてありましたので、少しでも多くの方から分かち合う心をご祈念申し上げて私の卓話とさせていただきます。

図6



●: トイレ設置予定箇所

# 9月の行事予定

三條ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
						1 ◆第4分区IM (燕市分水 公民館)
2	3 ◆三條南RC クラブ・フォーラム (IM報告)	4 ◆三條北RC 新世代の為の月間	5 ◆三條RC クラブ・フォーラム (IM報告)	6 ◆三條東RC クラブ・フォーラム	7	8
9	10 ◆三條南RC 会員卓話 竹山昭二会員	11 ◆三條北RC 会員卓話 高森武志会員	12 ◆三條RC 会員卓話 樺山 仁会員	13 ◆三條東RC 月見例会 (記帳できます)	14	15 ◆15日(土) →17日(月) ライラ研修 (五頭連峰)
16	17 敬老の日 ◆三條南RC クラブ休会(祝日)	18 ◆三條北RC クラブ・フォーラム (IM報告)	19 ◆三條RC 外部卓話 三條おやこ劇場 理事長 川瀬弓子様	20 ◆三條東RC ライラ研修報告会	21	22
23 秋分の日 /30	24 振替休日 ◆三條南RC クラブ休会 (振替休日)	25 ◆三條北RC ライラ研修報告会	26 ◆三條RC 新世代の為の月間 成田秀雄委員長	27 ◆三條東RC 「ロータリーを 知ろう-2」	28	29

※近隣RC例会変更のお知らせ

- 田上あじさいRC 9月18日(火) 振替休会
- 加茂RC 9月20日(木) 夜例会 PM6:30～ 於 例会場
- 吉田RC 9月21日(金) 夜例会 PM6:30～ 於 千ぐさ
- 燕RC 9月27日(木) 夜例会 PM6:30～ 於 日の出

次週例会 9月5日 クラブ・フォーラム

次々週例会 9月12日 会員卓話 樺山 仁 会員

